

わたしの「好き」が、
この地球のLifeを
よりよいものに変えていく。

2025年度 4期生募集〈応募要項〉

あなたが夢中になれる“何か”を切り口に、この地球の「Good Life(生命・生活)」を叶え、地球の未来につながるアイデアを抱く人を募集します。

●対象者

当プログラムのコンセプトに共感し、挑戦したいという意思をもつ、全国の高校生・高等専門学校生および大学1-2年生、またはそれに相当する年齢の方。

●応募資格

- 応募年度末時点の年齢が原則として満16歳以上22歳以下であること
- 日本語を用いたコミュニケーションが可能であること
- オンラインの面接や講義等にアクセス可能な環境があること
- 保護者の同意を得ていること
- 9月13日(土)～9月15日(月・祝)キックオフへの会場参加が可能であること(場所|東京大学 弥生キャンパス・本郷キャンパス予定)
- 東京大学の研究室に参加して研究開発を行うことができる見込みであること

※応募の際は、WEBサイトより応募における注意事項をご確認ください。

●選考基準

以下の観点を踏まえ、書類選考およびオンライン面接を経て総合的に判断します。

Creative 創造的 | Edgy エッジの効いた | Original オリジナル | Proactive 能動的・自発的 | Passionate 挑戦への熱い思い

●応募時提出物

以下の項目について、フォームよりご回答ください。

- あなたの「好き」は何ですか?(200文字程度)
ここでの「好き」には、あなたが夢中になり情熱を傾けていることや、どうにかしたいと引っかかっていることも含まれます。
- その「好き」を切り口に、地球の未来につながる
どんなアイデアを抱いていますか?(500～1000文字程度)
- アイデアのタイトルは何ですか?(40文字程度まで)

※添付資料:イラスト・写真・動画など(任意提出)



募集スケジュール

応募期間

2025年5月8日(木)～6月10日(火)

書類選考結果通知

書類選考の結果は2025年7月3日(木)に通知する予定です。
オンライン面接を実施する方には、あわせて面接日時もご連絡します。

オンライン面接

2025年7月10日(木)～7月15日(火)

最終結果通知

2025年7月25日(金) 予定

キックオフ

2025年9月13日(土)～9月15日(月・祝)

場所|東京大学 弥生キャンパス・本郷キャンパス等
(2泊3日の合宿形式で行います)

説明会

日程|2025年5月17日(土) 14:30～16:00

会場|東京大学 弥生キャンパス 中島董一郎記念ホール
(遠方の方はオンラインもあります)

参加登録

締切|2025年5月15日(木)

4期生応募・説明会
詳しくはこちら

www.one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp/gle/apply/



— 高校生・大学生対象
アイデア実現支援プログラム



Good Life
on EARTH

すべての生命が共存できる

地球のために。

「好き」を伸ばして
地球を救う

共に学び合うフィールド



お問い合わせ

Good Life on Earth 事務局
〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学 大学院農学生命科学研究科・農学部
One Earth Guardians育成機構
Email: Goodlife_on_Earth@one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp

2025.04



ONE EARTH GUARDIANS



主催|東京大学 One Earth Guardians育成機構 一般財団法人トヨタ・モビリティ基金

4期生募集

2025年5月8日(木)
～6月10日(火)

Good Life on Earthプログラムとは

Good Life on Earth は、自分自身が夢になれる“何か”を切り口とした、地球の未来につながるアイデアを抱き、その実現に向けて自ら挑戦する高校生・大学生を応援する新しい仕組みです。

Lifeには「生命」と「生活」の二つの意味があります。

この地球をよりよいものへ変えていくために、東京大学 One Earth Guardiansとトヨタ・モビリティ基金は、「好き」を伸ばして地球を救う 共に学び合うフィールドを創ります。

自由に、そして科学的に正しく
考える力をつけよう。

五十嵐 圭日子 東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授
プログラム全体統括

自分がやりたいことに、真剣に、
楽しく取り組んでほしい。

石川 貴規 一般財団法人トヨタ・モビリティ基金
事務局長

プログラムの3つの特徴

01 光るアイデアを持つ若い世代が主役

自身が夢になれる“何か”を切り口とした地球の未来につながるアイデアを持ち、その実現に情熱を燃やす若者たちを選抜。採択された方は、「プレイヤー」としてプログラムに参加します。



02 アイデアの実現を全力で応援する体制

東京大学の教授らが
メンタリング

伴走スタッフが
活動に寄り添う

大学研究室の
設備・環境を利用できる

活動費用は
プログラムからサポート

メンター



五十嵐 圭日子
東京大学
大学院農学生命科学研究科
教授



上田 泰己
東京大学
大学院医学系研究科
教授



潮 秀樹
東京大学
大学院農学生命科学研究科
教授



浦野 泰照
東京大学
大学院薬学系研究科/
大学院医学系研究科
教授



後藤 由季子
東京大学
大学院薬学系研究科/IRC
教授



杉山 将
東京大学 大学院新領域創成科
学研究科 教授/理化学研究所
革新知能統合研究センター
センター長



高橋 伸一郎
東京大学
プラネタリーヘルス研究機構
特任教授



竹内 昌治
東京大学
大学院情報理工学系研究科
教授



田端 和仁
東京大学
大学院工学系研究科
准教授



野地 博行
東京大学
大学院工学系研究科
教授

03 ともに触発し合うコミュニティ

切り口やアプローチは異なっても、それぞれ“Good Life”を目指す同志が集まり、その実現を応援する人々も含めた新たなつながりを生み出して、互いに刺激しあう学びあうコミュニティを形成していきます。

合宿スタイルでキックオフを実施するほか、全員が参加するセッションを随時開催します。また希望者に、当プログラムのパートナー HLABが運営するレジデンシャル・カレッジ「SHIMOKITA COLLEGE」に居住する機会を提供。暮らしながら学びを得ることができます。

プログラムは全国から参加可能

- 2025年4月現在、1~3期生プレイヤー計22名が活動しています。
- 関東圏をはじめ、広島県・徳島県・熊本県・鹿児島県などからも参加しています。
- 交通費のサポートが受けられるほか、オンラインで参加できる活動もあります。

それぞれの「好き」を追求するプレイヤーたち

ファッション、食、音、デザイン、ワカメ、昆虫、クマムシ、酵素...それぞれのテーマで研究を行っています。

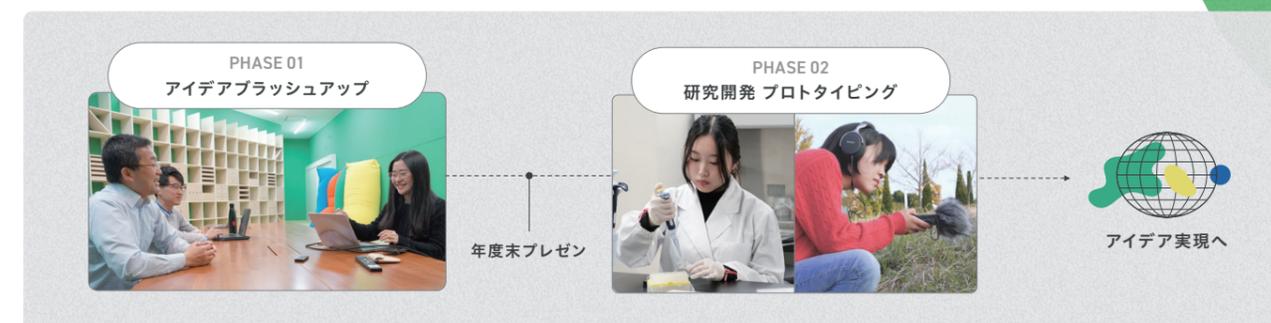
Player's Voice
—
ひとりとして同じ
ことをやっている
人がいない

Player's Voice
—
Good Life on Earth
がホームのような感じ
になっている

Player's Voice
—
自分がしたいこと
へのフットワーク
が軽くなった

活動の流れ

- プレイヤーはメンターらとのアイデアブラッシュアップを経て、自ら手を動かす段階に進みます。



- 個々の活動と並行して全員参加型セッションにも参加しながら、それぞれのアイデアを深めていきます。

9月 キックオフ合宿

PHASE 01



BUMP
とがった先達に出会い、衝撃
を受ける講演とディスカッ
ションスタイルのセッション



CROSS
互いに交わり、学びあい、響き
あうハンズオンワークショップ



HONE
知を得て、技を磨くサブリー
メンタルセミナー



Field Trip
普段の環境をはなれて対話や
五感を通じた体験をし、新しい
視座を得る

翌年3月 年度末プレゼン

PHASE 02 へ

活動の様子は各SNSからも
ご覧いただけます。
ぜひフォローしてください！



Instagramアカウント
@goodlife_on_earth



Xアカウント
@GoodLifeonEarth



YouTube



Facebook



note

WEBサイト: www.one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp/gle/